こうとう学びスタンダード

ネクスト
ステージ

「こうとう学びスタンダード(ネクストステージ)」

～すべてのこどもの　より一層の定着のために～

平成 24 年度に「学び方」「体力」「算数」のスタンダード、平成 25 年度に「国語」「数学」「英語」のスタンダードを策定し、その定着を目指し全校園で取り組んできました。そして、令和元年度に「こうとう学びスタンダード（ネクストステージ)」として刷新し、令和２年度からは「就学前教育スタンダード」を追加し、７つのスタンダードの取組を進めています。

「こうとう学びスタンダード（ネクストステージ)」は、幼・小・中・義務教育学校において、**「こどもたち一人一人の確かな学びや育ちを支えるものとして、江東区のすべてのこどもたちに確実に身に付けさせたい内容※を明らかにし、その定着を目指して全校園で取り組んでいくもの」**という、これまでの目的は変わりません。また、これまでの取組の成果や課題と学習指導要領等の趣旨を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図るなど、授業改善・保育改善を推進するとともに、幼小中の連続した学びの充実を図ります。※「就学前教育」においては、「小学校以降の学びにつながる『幼児期に必ず体験する内容』」

学び方スタンダード

学び方スタンダードとは、学力向上を図る上で、確かに身に付けさせたい学習習慣等を示したものです。

- □　持ち物　前日に必要な学習用具を準備します
- □　着　　席　授業の始まりの時間を守り、席に着きます
- □　挨　　拶　授業の始めと終わりにあいさつをします
- □　姿　　勢　背筋を伸ばした姿勢で座ります
- □　話し方　声の大きさを考えて、ていねいな言葉づかいで話します
- □　聴き方　話している人を見て、最後まで静かに話を聴きます
- □　返　　事　（小・義前）名前を呼ばれたら「はい！」と返事をします
- □　提出物　（中・義後）提出物の期限を守ります
- □　家庭学習　（小・義前）学年ごとに時間を決めて、家庭学習に取り組みます
  （中・義後）自ら計画を立てて、家庭学習に取り組みます

体力スタンダード

体力スタンダードとは、体力向上を図る上で、確かに身に付けさせたい運動の内容や動きを示したものです。

- □　マットでまっすぐ前に回ることができます
- □　鉄棒で前回り下りができます
- □　自分にあった高さの跳び箱を跳び越すことができます
- □　短い距離をスピードに乗って速く走ることができます
- □　スピードとテンポを考えて遠く、または高く跳ぶことができます
- □　続けて長く泳ぐことができます
- □　ボールを力いっぱい遠くまで投げることができます
- □　ボールを思ったところへけることができます
- □　長い距離を自分にあったペースで走ることができます
- □　縄跳びで続けて長く跳ぶことができます

※それぞれの内容について、児童・生徒個人の目標を設定し、楽しく運動に取り組みながら、身に付けます。

国語スタンダード

国語スタンダードとは、言語に関する能力を育成するために、確かに身に付けさせたい学習内容を示したものです。

（小学校・中学校・義務教育学校共通）

- □　学習した漢字や言葉を文章の中で使います
- □　相手や場面を考えて敬語を使います
- □　読書に親しみ、いろいろな分野の本を読みます
- □　季節を感じ、俳句に親しみます

（小学校・義務教育学校前期課程）

- □　順序を考えて相手に伝わるように話します
- □　自分と友達の考えを比べながら話し合います
- □　文章の構成を考えて書きます
- □　話の大切なところに気を付けて読み取ります

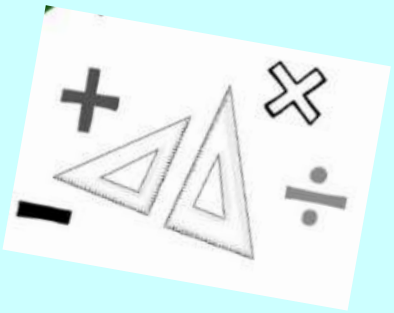
（中学校・義務教育学校後期課程）

- □　自分の考えを適切な言葉で話します
- □　自分の考えと比較して聞き、目的に沿って話し合います
- □　伝えたいことを明確にし、構成を工夫して書きます
- □　文章の展開や表現に気を付けて読み取ります

算数スタンダード

算数スタンダードとは、その学年で確実に身に付けることでその後の学習の理解につながっていく内容を精選し、示したものです。

- □ くり上がりのあるたし算、くり下がりのあるひき算ができます【１年】
- □ かけ算九九を正しく言えます【２年】
- □ 整数のたし算、ひき算が筆算でできます【３年】
- □ 整数のわり算ができます【３年】
- □ 計算のきまりが分かります【４年】
- □ 平行や垂直な直線がかけます【４年】
- □ 分数のたし算、ひき算ができます【５年】
- □ 小数のかけ算、わり算ができます【５年】
- □ 三角形や四角形の面積が求められます【５年】
- □ いろいろな単位が分かります【２～５年】
- □ 分数のかけ算、わり算ができます【６年】
- □ 角柱、円柱の体積が求められます【６年】



数学スタンダード

数学スタンダードとは、その学年で確実に身に付けることでその後の学習の理解につながっていく内容を精選し、示したものです。

- □ 正の数と負の数の計算ができます（四則計算）【１（７）年】
- □ 文字を用いた式の計算ができます【１（７）・２（８）年】
- □ １次方程式、連立方程式、２次方程式を解くことができます【全学年】
- □ 根号（√）を含む式の計算ができます【３（９）年】
- □ 比例、反比例や１次関数、$y=ax^2$のグラフを式で表せます【全学年】
- □ データを表やグラフに表すことができます【１（７）・２（８）年】
- □ 場合の数を数えることができます【２（８）年】
- □ 垂線、垂直二等分線、角の二等分線を作図できます【１（７）年】
- □ 三角形の合同条件を言うことができます【２（８）年】
- □ 平行線にできる角や円周角の定理をもとに角の大きさを求めることができます【２（８）・３（９）年】
- □ 相似比を用いて線分の長さを求めることができます【３（９）年】
- □ 三平方の定理を用いて、線分の長さを求めることができます【３（９）年】

英語スタンダード

英語スタンダードとは、コミュニケーション能力の向上を図る上で、確かに身に付けさせたい内容を示したものです。

（小学校・中学校・義務教育学校　共通）

- □ 英語で積極的にコミュニケーションをとります

（小学校・義務教育学校前期課程）

- □ 英語であいさつや自己紹介をします
- □ 英語でやりとりをします
- □ 英語で将来の夢を話します
- □ 英語で自分の名前を書きます

（中学校・義務教育学校後期課程）

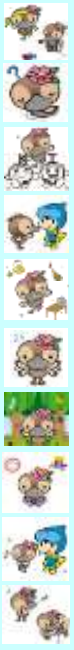
- □ 英語であいさつや自己紹介ができます
- □ 英語でやりとりができます
- □ 英語で自分の学校を紹介できます
- □ 英語で身近なできごとや自分の考えを伝えることができます
- □ 英語で書かれた案内文を読み、その内容を理解できます
- □ 英語で江東区について伝えることができます

就学前教育スタンダード

就学前教育スタンダードとは、小学校以降の学びにつながる「幼児期に必ず体験する内容」を示したものです。

就学前教育スタンダードは、**遊び** や **生活** を通して体験していきます。

- □ のびのびと体を動かす　【健康な心と体】
- □ 自分でよく考える　【自立心】
- □ 友達と遊ぶことを楽しむ　【協同性】
- □ 相手の気持ちを考える　【道徳性・規範意識の芽生え】
- □ 「ありがとう」と言われる嬉しさを感じる　【社会生活との関わり】
- □ 十分に試したり工夫したりする　【思考力の芽生え】
- □ 自然にたっぷり触れる　【自然との関わり・生命尊重】
- □ 数や文字などに関心をもつ　【数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚】
- □ 楽しく話したりよく聴いたりする　【言葉による伝え合い】
- □ いろいろな表現を楽しむ　【豊かな感性と表現】



江東区観光キャラクター
コトミちゃん
ヒーロくん
コーちゃん・トーくん

※　就学前教育スタンダードは「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を視点としています。